
2026年度(第75回)電機工業技術功績者表彰にて「最優秀賞」を受賞

－ 鉄鋼熱間圧延ラインにおける仕上蛇行制御技術の開発 －

株式会社 TMEIC(社長:川口 章、以下「TMEIC」)は、一般社団法人 日本電機工業会(以下、日本電機工業会)より 2026 年度(第 75 回) 電機工業技術功績者表彰*1 で「最優秀賞」を受賞しました。受賞案件は、「鉄鋼熱間圧延ラインにおける仕上蛇行制御技術の開発」です。

電機工業技術功績者表彰は一般社団法人 日本電機工業会が、技術の向上と合理化意欲を刺激して業界の発展に資するため、電機工業の進歩発展に貢献した個人や団体を表彰する賞です。1952 年から毎年実施され、現在は電力部門/産業部門/家電部門/ものづくり部門/IoT・AI・DX 部門の 5 部門が表彰の対象となっています。今回受賞した「最優秀賞」は、それら 5 部門の中で革新的な開発成果により、電機工業技術の進歩発達に貢献した技術開発を表彰する最高位の賞であり、TMEIC として初の受賞となります。

今回受賞した「鉄鋼熱間圧延ラインにおける仕上蛇行制御技術の開発」は、鉄鋼生産の熱間圧延工程において品質や歩留まり低下の要因となる仕上圧延時の蛇行を、自動かつ高精度に抑制する技術です。仕上圧延機全体の蛇行挙動を予測する数理モデルと、カメラおよび荷重センサによるセンシングを融合し、蛇行の早期検知と高応答制御を実現しています。さらに、スタンド間で板の状態を共有する協調制御や、尾端抜け前の差張力に着目した予防制御を導入することで、安定操業を可能とします。その結果、薄物材の尾端絞り発生率を導入前比で約半分まで低減させ、歩留まり向上、ロール損傷低減、省力化に大きく貢献する技術として高く評価されました。

このほか、TMEIC は電力部門・産業部門で優良賞計 2 件、産業部門で奨励賞計 2 件を受賞しました。受賞一覧は以下です。

【TMEIC の受賞案件と受賞者一覧】

表彰名	功績の題目	所属	氏名
最優秀賞	鉄鋼熱間圧延ラインにおける仕上蛇行制御技術の開発(ものづくり部門)	産業・エネルギーシステム第二事業部	高木 山河 塚本 達也 上野 聡
優良賞	自立運転可能な、上位システム含む太陽光併設蓄電システム開発(電力部門)	産業・エネルギーシステム第一事業部	田所 紀彦 脇 昌裕 清水 大樹
優良賞	世界最大容量のウォータージェットタイプ同期リラクタンスモータの開発(産業部門)	回転機システム事業部	家島 健世 横田 倫也 若杉 直
奨励賞	重塩害地域への設置を可能とした蓄電池用大容量 PCS の製品化(産業部門)	パワーエレクトロニクスシステム事業部	秀瀬 浩一 稲政 圭祐 岡安 正憲
奨励賞	ナノコンポジット技術を活用したマイカテープ開発と高エネルギー密度発電機への適用(産業部門)	回転機システム事業部	岡本 徹志 櫻井 孝幸 児玉 翔太

*1 一般社団法人 日本電機工業会(JEMA) HP: <https://www.jema-net.or.jp/engineering/jema-commendation/>

報道関係からのお問い合わせ先

株式会社TMEIC 経営企画本部 ブランドコミュニケーション部 <https://www.tmeic.co.jp/>

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4319 Fax: 03-3277-4578

TMEIC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。